

O1DRIVE

取付説明書

Z17R

フルデジタルリアスピーカーシステム

このたびはクラリオン商品をお買い求めいただきまして、まことにありがとうございました。

- 本機は O1DRIVE フルデジタルスピーカー専用システムです。
その他の純正・市販スピーカー等には対応していませんので、接続しないでください。
- 本機は標準スピーカー搭載車に取り付け可能です。
特別仕様スピーカーシステム（プレミアムサウンドシステム）搭載車等には取り付けできません。
- 取り付け可能車種 / 年式 / グレードについては弊社カタログ・ホームページをご覧くださいか、販売店にご相談ください。
- 取り付けおよび結線を行う前に、この取付説明書をよくお読みのうえ、安全に正しく作業してください。
- 後日のために取扱説明書とともに大切に保管してください。

アルファード / ヴェルファイア車両に装着の際は、車両部品の故障の原因となりますので、作業前に必ず助手席下のラジオセッティングコンデンサーBOXのコネクターを外し、付属のショートコネクターを接続してください。

本機の取付・配線には、専門技術と経験が必要です。
お買い上げの販売店での取り付けをおすすめします。
取り付け完了後、この「取付説明書」をお客様にお渡しください。

クラリオン株式会社					
〒330-0081 埼玉県さいたま市中央区新都心7番地 2 Clarion ホームページ http://www.clarion.com お問い合わせはお客様相談室へ フリーダイヤル 0120-112-140 (土・日・祝・祭日を除く 9:30~12:00、13:00~17:00)	<table><tr><td>ご購入年月日</td><td>年 月 日</td></tr><tr><td>ご購入店名</td><td>TEL.</td></tr></table>	ご購入年月日	年 月 日	ご購入店名	TEL.
ご購入年月日	年 月 日				
ご購入店名	TEL.				

安全に正しくお使いいただくために

- 取付作業の前にこの「取付説明書」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。
- お読みにになったあとは、いつでも見られる所(グローブボックスなど)に必ず保管してください。

絵表示について
この「取付説明書」への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。
内容をよく理解してから本文をお読みください。

警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示の例

	△記号は警告・注意を促す内容があることを告げるものです。 図の中には具体的な注意内容（左図の場合は指はさまれ注意）が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。 図の中には具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	❗記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。

警告

● 取付作業前には、バッテリーのマイナス側ケーブルを外す…
ショート事故による感電やけがの原因となります。

● エアバッグの動作を妨げる場所には、絶対に本機の取付と配線をしない…
エアバッグ動作を妨げる場所に取付・配線をするとう交通事故の際、エアバッグシステムが正常に動作しないため、事故の原因となります。

● 車体に穴を開けて取り付ける場合は、パイプ類、タンク、電気配線などの位置を確認の上、これらと干渉や接触することがないように注意する。また、加工部のサビ止めや浸水防止の処置を施す…
火災や感電の原因となります。

● 本機を分解したり、改造しない…
事故や火災、感電の原因となります。

警告

● 音が出ないなどの故障状態で使用しない…
事故や火災、感電の原因となります。そのような場合は、必ずお買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口にご相談ください。

● 万一、異物が入った、水がかかった、煙が出る、変な臭いがあるなど異常が起こったら、ただちに使用を中止し、必ずお買い求めの販売店、または最寄りの弊社修理相談窓口相談する…
そのまま使用すると事故や火災、感電の原因となります。

注意

● 本機の取付および取付の変更は、安全のため、必ずお買い求めの販売店、または弊社修理相談窓口に依頼する…
専門技術と経験が必要です。

● 取付説明書で指定された通りに接続する…
正規の接続を行わないと、火災や事故の原因となることがあります。

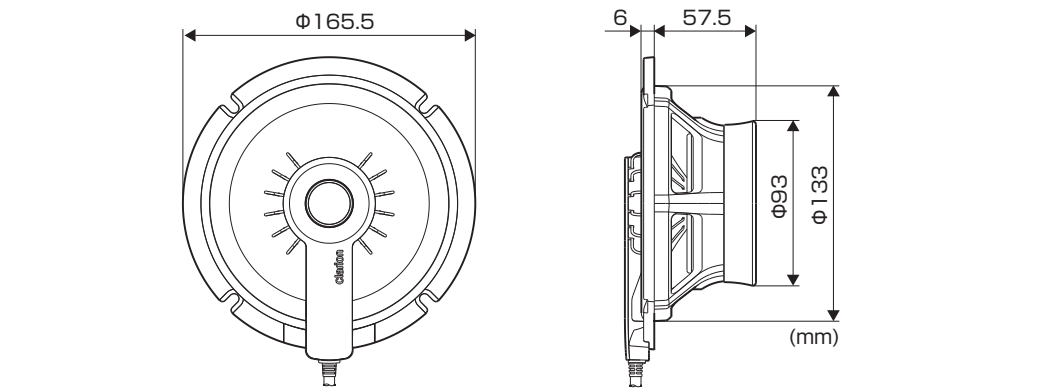
● 必ず付属の部品を指定通りに使用する…
指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できず外れたりして、事故や故障などの原因となることがあります。

● コード類の結線終了後は、コード類をクランプや絶縁テープで固定する…
コード類が車体部分との接触により、すり切れてショートし、事故や火災の原因となることがあります。

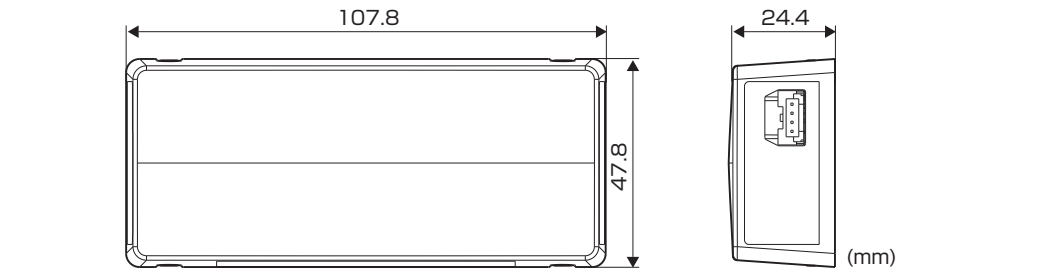
● 音声割れる、歪むなどの異常状態で使用しない…
火災の原因となることがあります。

定格表

- スピーカー
 - ・スピーカー形式：フルデジタル17cmコアキシャル2WAYスピーカー（2本1組）
 - ・使用ユニット：17cmPMI-BAFデュアルレイヤーコーン（ウーファー）
2cmピュアソフトドーム（ツイーター）
- ・外形寸法：172 (W) ×166 (H) ×74 (D) mm（入力ケーブルを除く）
- ・埋込寸法：(134 (W) ×134 (H) ×57.5 (D) mm)
- ・質量：1,020g（1本あたり）
- ・その他：高剛性サウンドバッフル同梱



- ドライバーユニット
 - ・駆動ユニット：フルデジタルドライバーユニット（左チャンネル用1個、右チャンネル用1個）
- ・外形寸法：107.8 (W) ×24.4 (H) ×47.8 (D) mm
- ・質量：100g（1個あたり）
- ・定格出力（ウーファー部）：0.93W×6ドライバー×2ch（マルチ駆動型）
- ・定格出力（コアキシャル ツイーター部）：0.93W×2ch
- ・最大出力（ウーファー部）：1.39W×6ドライバー×2ch（マルチ駆動型）
- ・最大出力（コアキシャル ツイーター部）：1.39W×2ch
- ・エフェクト部：デジタルクロスオーバー+5Band P-EQ
- ・使用電源：10.8 to 15.6 Volts
- ・消費電流：0.05A/0.21A（1ch）（待機時/1W出力時）
- ・THD+N（20kHz AE-17filter）：0.08%（Non-NFB） at 1kHz
- ・S/N（A-weighted）：115dB
- ・チャンネルセパレーション：115dB

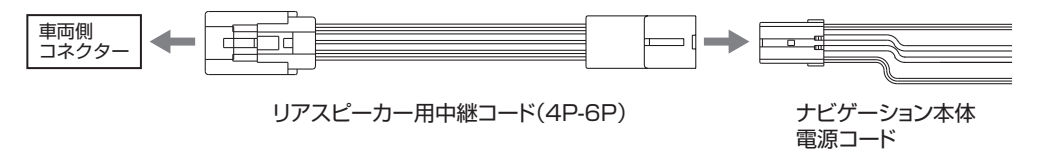


※上記の仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合があります。

ナビゲーション本体との接続

本製品をご購入の場合、Z8、Z17Fの取付説明書を参照して、リアスピーカー用中継コード（4P-6P）をナビゲーション本体電源コードのコネクター（4P）と車両側コネクター（6P）の間に接続してください。

なお、接続の前に標準スピーカーが取り外されたことを確認のうえ、リアスピーカー用中継コードの6Pコネクターに貼られているシールをはがして結線をしてください。



製品構成

- | | | |
|---------|------------|------------------|
| ① スピーカー | ② サウンドバッフル | ③ タッピングスクリュー |
| 2 | 2 | （Φ 4 × 14）.....8 |
- | | | |
|------------------|---------------|-----------|
| ④ タッピングスクリュー | ⑤ 平ワッシャー | ⑥ スピードナット |
| （Φ 5 × 16）.....6 | （Φ 4.5）.....8 | 6 |
- | | | |
|---------------|---------------|----------------|
| ⑦ クッションテープ | ⑧ シーリングテープ | ⑨ ファスナーテープ（予備） |
| （650mm）.....2 | （710mm）.....2 | 2 |
- | | | |
|---------------|---------------|---------------|
| ⑩ ドライバーユニット R | ⑪ ドライバーユニット L | ⑫ スピーカー用中継コード |
| 1 | 1 | 2 |
| （右用） | （左用） | （白、灰 / 黒） |
- | | | |
|--------------------|--------------|-----------------|
| ⑬ リアスピーカー用 | ⑭ ショートコネクター | ⑮ 取付ブラケット（ドライバー |
| 中継コード（4P-6P）.....1 | 1 | ユニット用）.....4 |
| | ※ アルファード／ヴェル | |
| | ファイアのみ | |
- | | | |
|-----------------|------------------|-----------|
| ⑯ 取付ネジ（取付ブラケット用 | ⑰ タッピングスクリュー | ⑱ ウレタンシート |
| M2.6 × 3）.....8 | （Φ 4 × 10）.....8 | 10 |
- | | | |
|-------------|-----------------|---------------------|
| ⑲ コードバンド（大） | ⑳ コードバンド（小）（予備） | ㉑ プロテクトシート（半透明） |
| 10 | 4 | （290mm × 210mm）...3 |
- | | | |
|---------------------|---------------------|-------------|
| ㉒ 両面テープ | ㉓ エプトシーラー | ㉔ 取付説明書（本書） |
| （40mm × 90mm）.....2 | （300mm × 210mm）...1 | 1 |
- | | | |
|-------------|--|--|
| ㉕ 保証書.....1 | | |
|-------------|--|--|

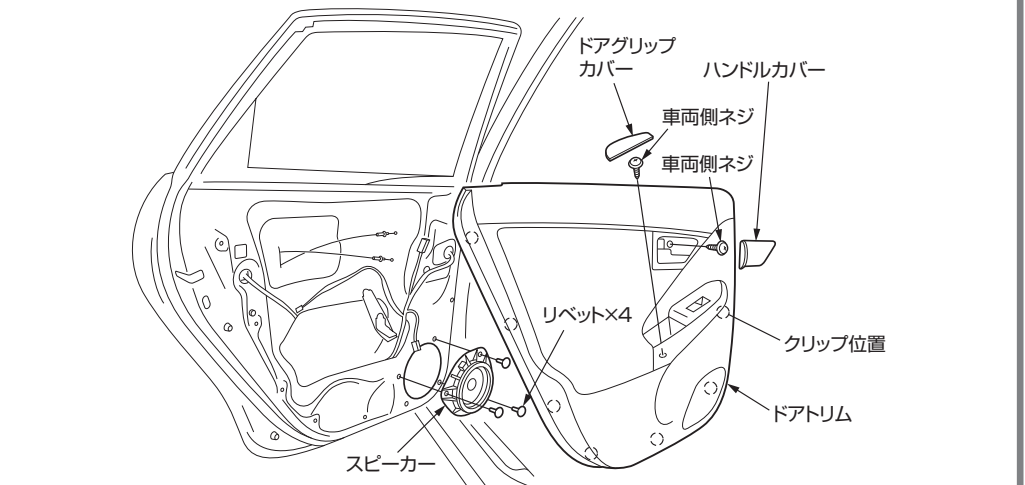
リアスピーカーの取り付け

- ご注意
- ・作業前に必ずバッテリーのマイナス端子側のケーブルを外してください。
 - ・本機は標準スピーカー搭載車に取り付け可能です。
特別仕様スピーカーシステム（プレミアムサウンドシステム）搭載車等には取り付けできません。

●プリウス／プリウスαの場合

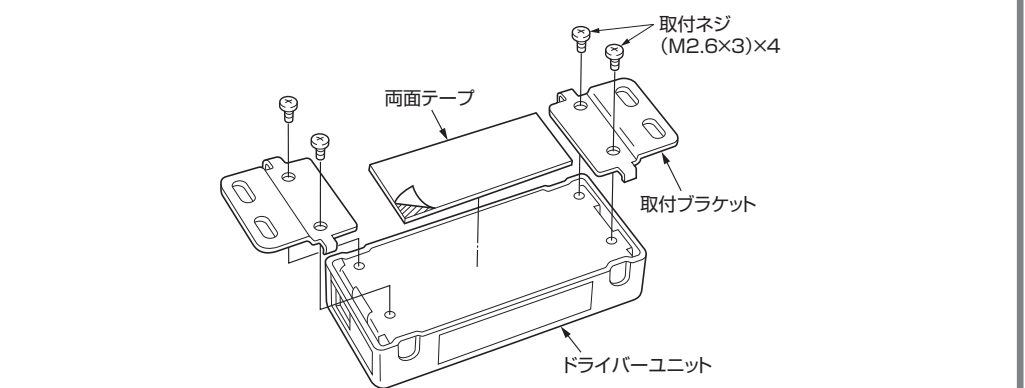
1 標準スピーカーを取り外す

- ① ドアグリップカバー、ハンドルカバーを取り外します。
- ② 車両側ネジ2本を外します。
- ③ ドアトリムを取り外します。
- ④ スピーカー固定用リベットを外します。
- ⑤ スピーカーを取り外します。

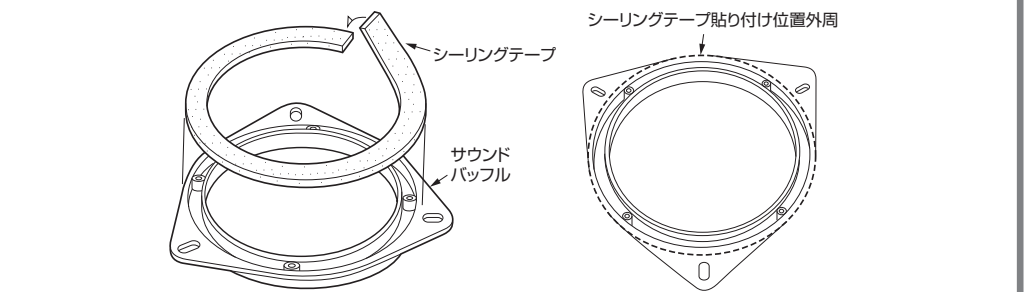


2 ドライバーユニット/スピーカーを取り付ける

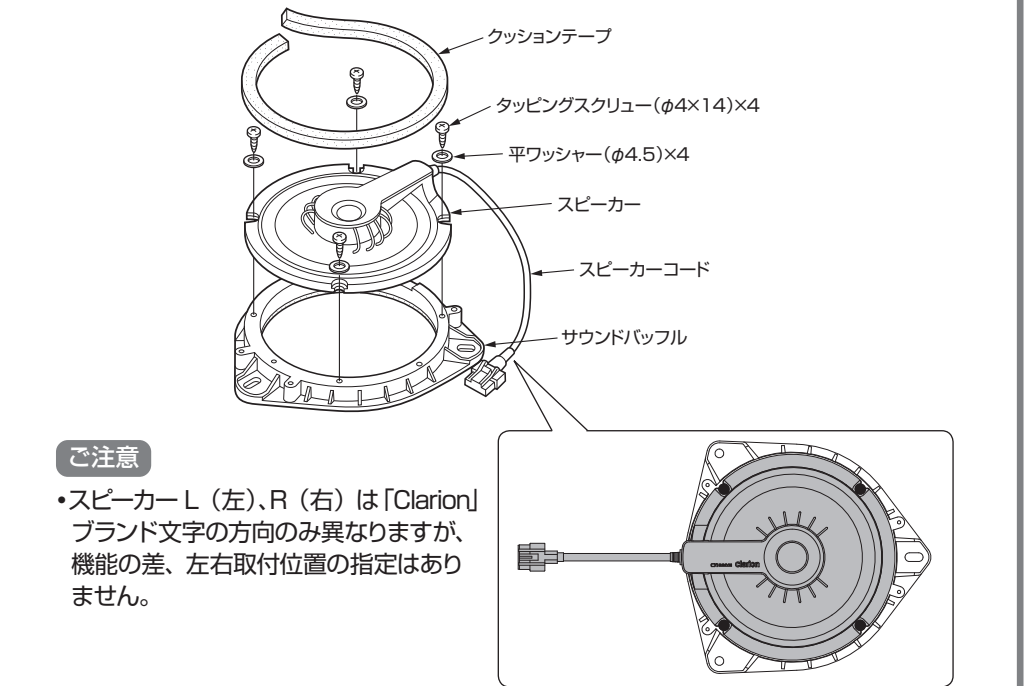
- ① ドライバーユニットに取付ブラケットを取付ネジ（M2.6×3）4本で取り付けます。
- ② ドライバーユニットに両面テープを貼り付けます。
（両面テープ貼り付け面は脱脂処理を行ってください）



- ③ サウンドバッフル裏面の外周にシーリングテープを貼り付けます。
（シーリングテープはカッター等で必要な長さに切ってください）



- ④ サウンドバッフルにスピーカーをタッピングスクリュー（φ4×14）4本と平ワッシャー（φ4.5）4個で取り付けます。
- ⑤ スピーカーの表面の外周にクッションテープを貼り付けます。
（クッションテープはカッター等で必要な長さに切ってください）



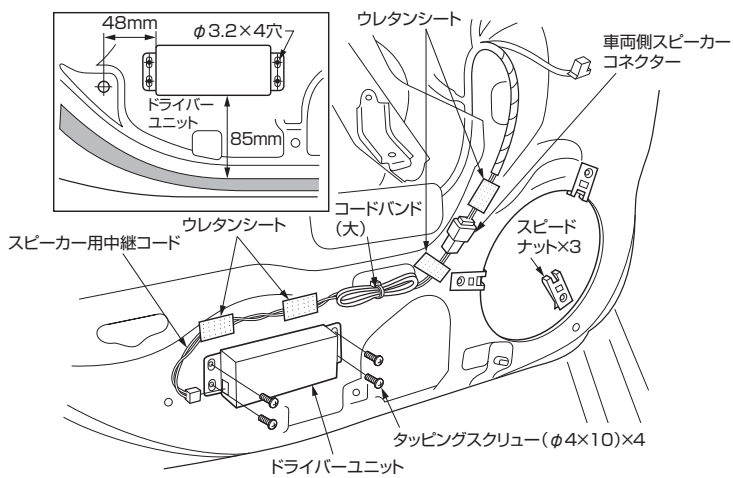
■プリウスの場合

以降の手順は、プリウスの場合とプリウスαの場合で異なります。

- 6 スピーカー取付穴にスピードナット（3箇所）を取り付けます。
- 7 ドアパネルの下図位置にドライバーユニットの取付穴（φ3.2×4）をあけます。
（車両側の両面テープ貼り付け面は脱脂処理を行ってください）

ご注意

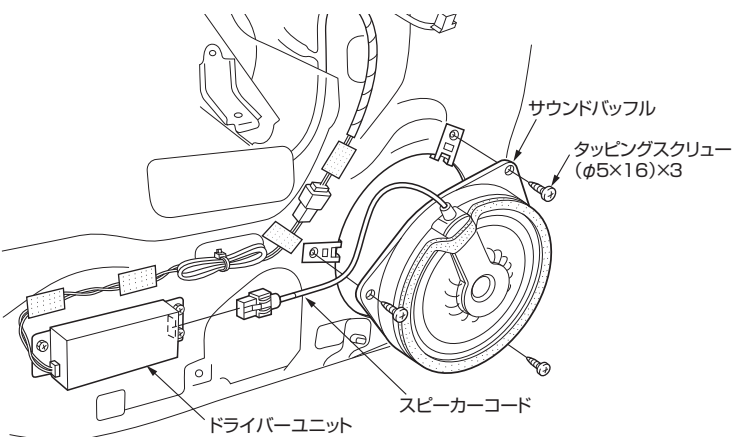
- ドアパネル穴あけ加工前に、車両配線などの部品がないことを十分確認の上、作業を行ってください。
- 8 ドライバーユニットをタッピングスクリュー（φ4×10）4本で取り付けます。
- 9 スピーカー用中継コードを使用し、車両側スピーカーコネクタとドライバーユニットを接続します。
- 10 スピーカー用中継コードの余長をコードバンド（大）で固定すると共に、スピーカー用中継コードをドアパネルにウレタンシートで固定します。



- 11 スピーカーユニットをタッピングスクリュー（φ5×16）3本で車両に取り付けます。
- 12 スピーカーコードをドライバーユニットに接続します。

ご注意

- ドライバーユニット本体は、表示ラベルL（左用）、R（右用）を確認のうえ、取り付け（結線）を行ってください。



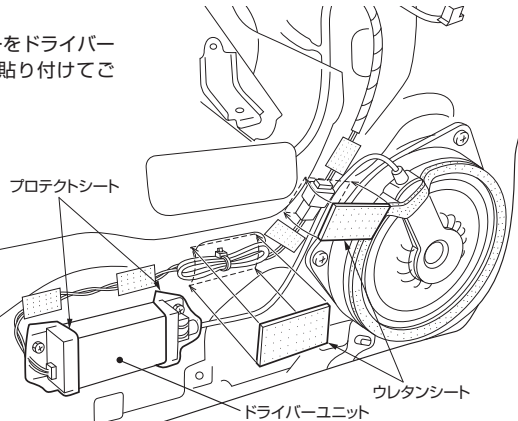
- 13 ドライバーユニットのコネクタ部にプロテクトシートを貼り付けます。
- 14 車両側スピーカーハーネスとスピーカー用中継コードの接続コネクタ部ならびに余長処理部にウレタンシートを貼り付けます。

ご注意

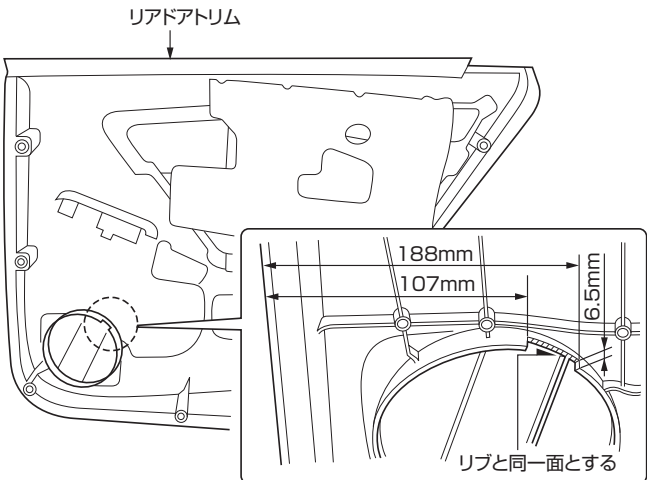
- 水滴防止のため、ドライバーユニットのコネクタ接続部分にプロテクトシートを必要な大きさに切り取って貼り付けてください。（コネクタ部が露出しないよう、余裕を持った大きさに切り取りご使用ください）

<アドバイス>

必要に応じ、エプトシーラーをドライバーユニットならびに配線等に貼り付けてご利用ください。



- 15 ドアトリムのリップの一部を下図を参照し、切り取ります。



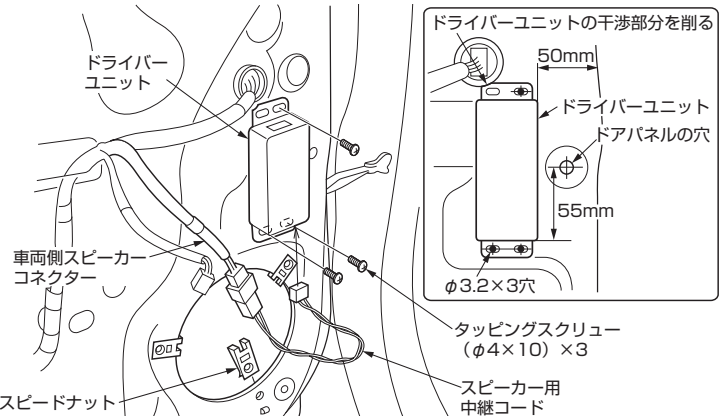
- 16 音出し確認の後、ドアトリム等取り外した部品を取り付けます。

■プリウスαの場合

- 6 スピーカー取付穴にスピードナット（3箇所）を取り付けます。
- 7 ドアパネルの下図位置にドライバーユニットの取付穴（φ3.2×3）をあけます。
（車両側の両面テープ貼り付け面は脱脂処理を行ってください）

ご注意

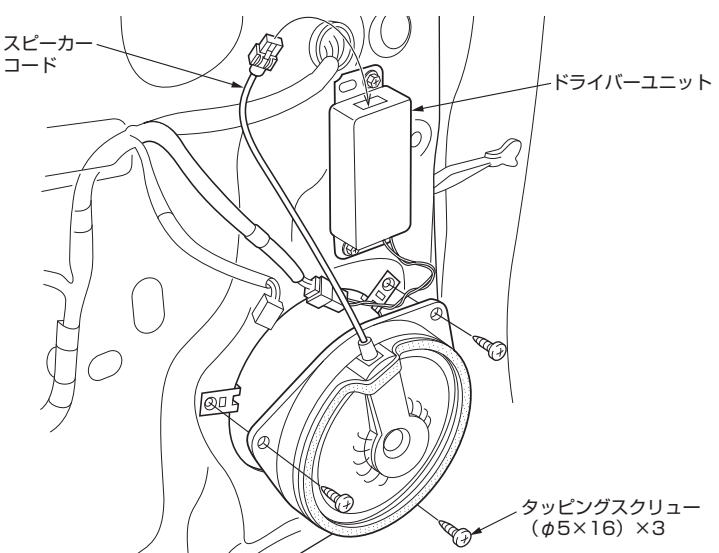
- ドアパネル穴あけ加工前に、車両配線などの部品がないことを十分確認の上、作業を行ってください。
- 8 ドライバーユニットをタッピングスクリュー（φ4×10）3本で取り付けます。
ドライバーユニットの左上角部が車両部品と干渉するため、ドライバーユニットの左上角部をヤスリ等で削ってください。
- 9 スピーカー用中継コードを使用し、車両側スピーカーコネクタとドライバーユニットを接続します。



- 10 スピーカーユニットをタッピングスクリュー（φ5×16）3本で車両に取り付けます。
- 11 スピーカーコードをドライバーユニットに接続します。

ご注意

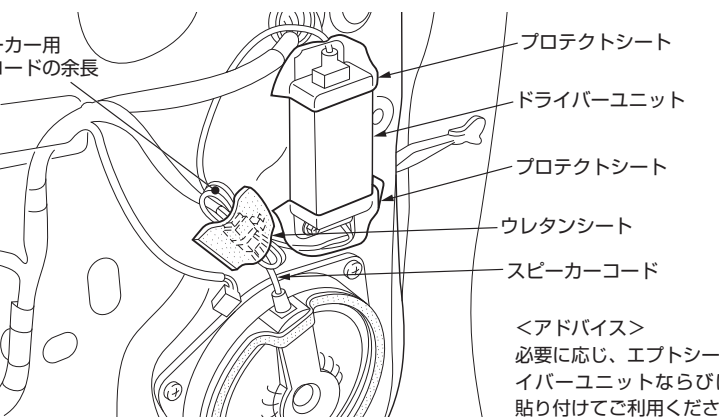
- ドライバーユニット本体は、表示ラベルL（左用）、R（右用）を確認のうえ、取り付け（結線）を行ってください。



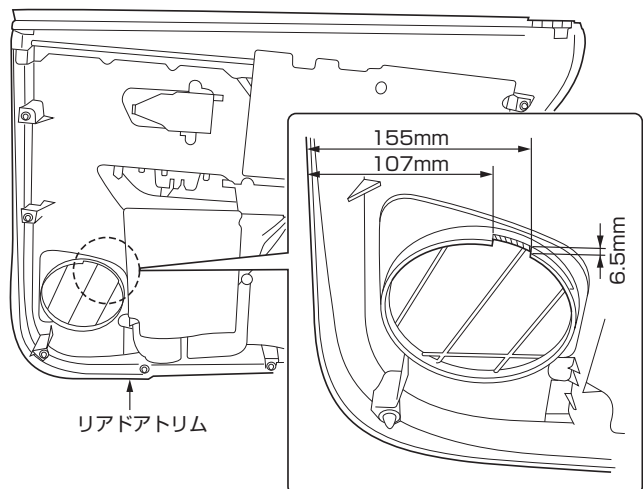
- 12 ドライバーユニットのコネクタ部にプロテクトシートを貼り付けます。
- 13 スピーカー用中継コードの余長を車両ハーネスにコードバンド（大）で固定します。
- 14 車両側スピーカーハーネスとスピーカー用中継コードの接続コネクタ部ならびに余長処理部にウレタンシートを貼り付けます。

ご注意

- 水滴防止のため、ドライバーユニットのコネクタ接続部分にプロテクトシートを必要な大きさに切り取って貼り付けてください。（コネクタ部が露出しないよう、余裕を持った大きさに切り取りご使用ください）



- 15 ドアトリムのリップの一部を下図を参照し、切り取ります。

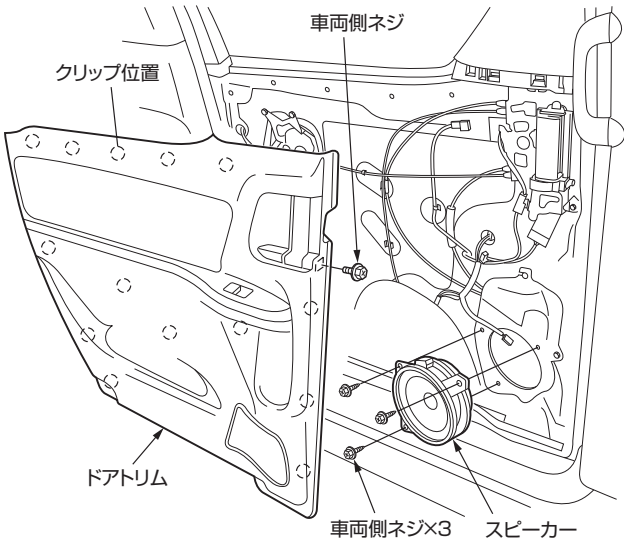


- 16 音出し確認の後、ドアトリム等取り外した部品を取り付けます。

●アルファード／ヴェルファイアの場合

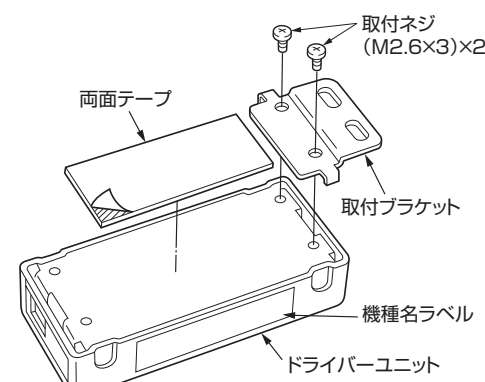
1 標準スピーカーを取り外す

- 1 車両側ネジ1本を外します。
- 2 ドアトリムを取り外します。
- 3 車両側ネジ3本を外し、スピーカーを取り外します。



2 ドライバーユニット/スピーカーを取り付ける

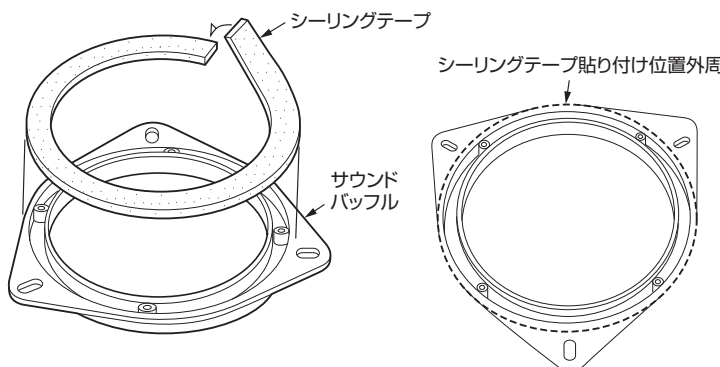
- 1 ドライバーユニットに片側のみ取付ブラケットを取付ネジ（M2.6×3）2本で取り付けます。
- 2 ドライバーユニットに両面テープを貼り付けます。
（両面テープ貼り付け面は脱脂処理を行ってください）



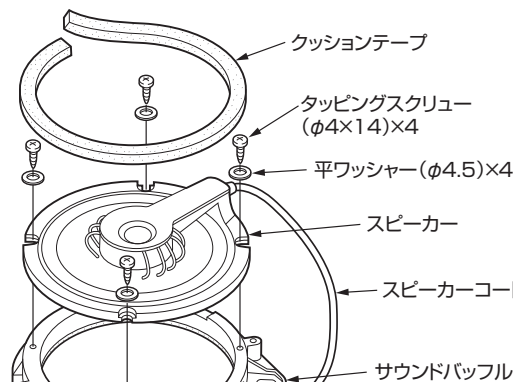
ご注意

- 手前側に機種名ラベルがあることをご確認ください。

- 3 サウンドバッフルの裏面の外周にシーリングテープを貼り付けます。
（シーリングテープはカッター等で必要な長さに切ってください）

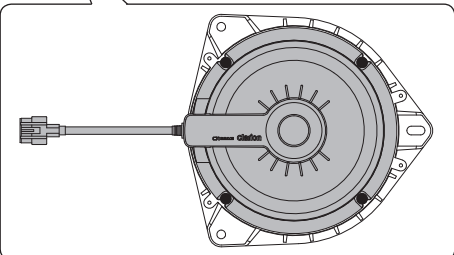


- 4 サウンドバッフルにスピーカーをタッピングスクリュー（φ4×14）4本と平ワッシャー（φ4.5）4個で取り付けます。
- 5 スピーカーの表面の外周にクッションテープを貼り付けます。
（クッションテープはカッター等で必要な長さに切ってください）

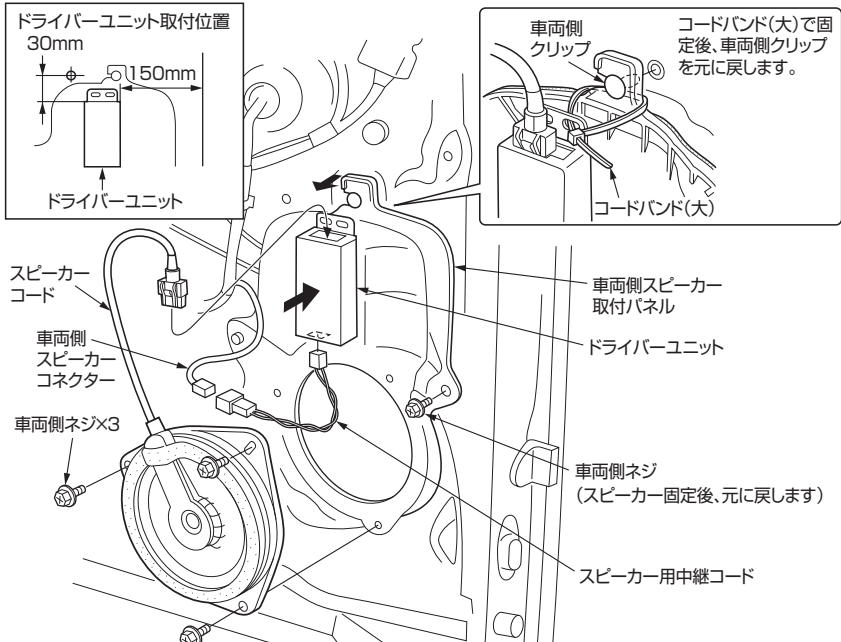


ご注意

- スピーカーL（左）、R（右）は「Clarion」ブランド文字の方向のみ異なりますが、機能の差、左右取付位置の指定はありません。



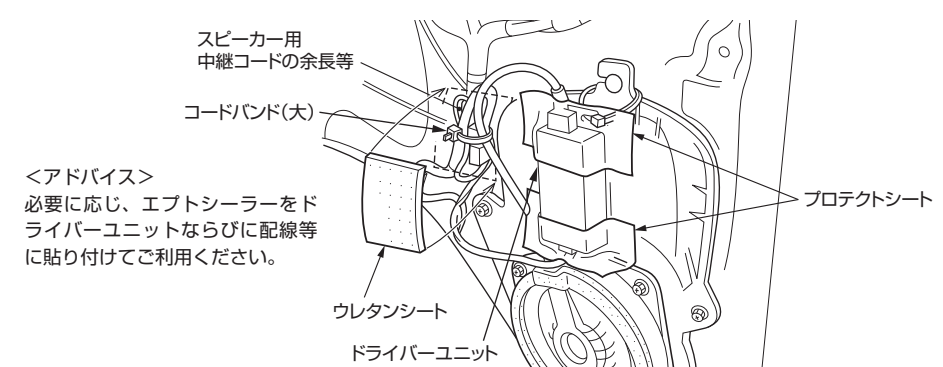
- 6 ドライバーユニットを下図寸法位置に貼り付けます。
（車両側の両面テープ貼り付け面は脱脂処理を行ってください）
- 7 車両側スピーカー取付パネルを車両側ネジ1本と車両側クリップ1個を外し浮かせます。
- 8 ドライバーユニット取付ネジ穴と車両側スピーカー取付パネルのクリップ部をコードバンド（大）で固定します。
- 9 スピーカーユニットを車両側ネジ3本で車両に取り付けます。
- 10 スピーカーコードをドライバーユニットに接続します。
- 11 スピーカー用中継コードを使用し、車両側スピーカーコネクタとドライバーユニットを接続します。



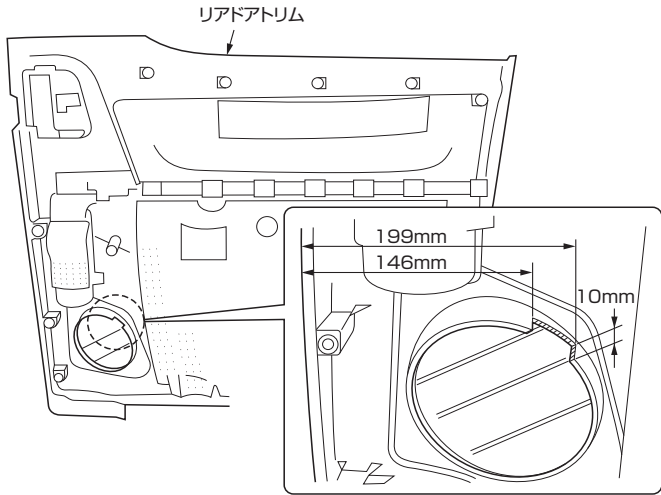
- 12 スピーカー用中継コードの余長を束ねて、車両ハーネスに接続コネクタと共にコードバンド（大）で固定し、ウレタンシートを貼り付けます。
- 13 ドライバーユニットのコネクタ部にプロテクトシートを貼り付けます。

ご注意

- 水滴防止のため、ドライバーユニットのコネクタ接続部分にプロテクトシートを必要な大きさに切り取って貼り付けてください。（コネクタ部が露出しないよう、余裕を持った大きさに切り取りご使用ください）



- 14 ドアトリムのリップの一部を下図を参照し、切り取ります。



- 15 音出し確認の後、ドアトリム等取り外した部品を取り付けます。

車両側ラジオセッティングコンデンサ BOX 用のショートコネクタの取り付け（アルファード／ヴェルファイアのみ）

- 1 助手席シート下の車両側ラジオセッティングコンデンサBOX用のコネクタを外します。
- 2 車両ハーネスのコネクタにショートコネクタを接続し、テーピング処理を行います。

警告

- 車両部品の故障の原因となりますので、必ずこの作業を行ってください。

ご注意

- 標準天井アクチュエーターの車両配線はショートコネクタ接続により、遮断されますので、標準天井アクチュエーターから音は出ません。

